



幸樹

こう じゅ

第 85 号

2022 年 4 月 1 日



ホームページ



職員募集

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

あんず居宅介護支援事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-701-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



『桜』

絵・高橋 聖大

次回地域交流カフェは都合で 4 月 26 日開催。

さんしょう利用者と職員のみで行います。ご了承ください。

ロイヒさんに聞きました

幸樹会にとって介護留学生受け入れの最初の留学生がロイヒさんです。千住介護福祉専門学校で学びながら幸樹会の看多機さんしょうで働きはじめてから1年が経ちました。そこで、ロイヒさんにお聞きしました（写真左がロイヒさん）。

聞き手・中野三代子

この1年間働いてみての感想を聞かせてください。

ロイヒ 疲れている日と嬉しい日があります。土曜日など、学校が休みの日に8時間働くとも身体がしんどいなあと思うことがあります。学校で1日授業があった後で仕事をするのもちょっと大変だなあと思うことがあります。コロナ禍で、きついマスクかけて（N95）介護するのが大変だった。

利用者さんとうまくコミュニケーションがとれた時や、先輩とよく話ができた時は嬉しいです。先輩はみんな優しいです。仕事をよく教えてくれます。

勉強・仕事をして介護の仕事のイメージは変わった？

ロイヒ 実際は想像以上にもんどうくさいと思いました。毎日たくさん記録のものがある。それに利用者さんごとに覚えることが多く大変。

でも、利用者さんの頼りにされている時は嬉しい。「水欲しい」「トイレ行きたい」「部屋に行って横になりたい」など、呼ばれた時です。

最近利用が始まった利用者さんから、「あなたロちゃんでしょ。がんばれー（『幸樹』の新入職員紹介を見て知っていた）」と言われた。留学生であること知っていて応援してくれようとしている。

他の利用者さんも、言葉を教えてくれたり、童謡を教えてくれたりします。私に色々教えてくれたり、頼んでくれたりすると嬉しいです。

学校の勉強は楽しい？

ロイヒ 楽しい時もあるし、楽しくない時もある。授業



が難しい時は楽しくない。難しかったのは「制度」「認知症の理解」。

松戸は住みやすいですか？

ロイヒ ゴミの分別が細かくて大変。日本の（松戸）ルールは細かくて難しい。

留学生が4月から3人増えますが、それについてはどう思う？

ロイヒ まあまあ嬉しい。色んな国の人と一緒に働ける、会えるのは楽しみ。

皆さんに国の料理を披露してもらおうという企画があるけれど、ロイヒさんの得意な料理は？

ロイヒ チキンのコーラ煮。鳥のもも肉をコーラと中国の醤油で煮る。中国の醤油は日本の醤油と味が違いちょっと甘いです。それから、トマトの卵炒め、豆腐とピーマン炒め。

これからどんな介護職になりたい？将来の夢は？

ロイヒ 利用者と仲良くできる親しみやすい介護職になりたい。みんなともっと話したい。記憶力が良くなりたい。いっぱい知識を覚えたい。勉強もしたい。

そして、生活を良くしたい。もっとお金持ちになりたい。ディズニーシーに行きたい。遊びたい。美味しいレストランに行きたい。ディズニーランドに行ったことがあるけれど、楽しかった！富士山を近くで見たい。神社に行ってお参りをして、お願いごとをしたい。

ロイヒさんの出身はどんなところ？

ロイヒ 中国・大連。冬は寒い。雪も降る。夏は暑い。日本より暑い。ビルもいっぱい。都会で人も多い。日本のほうがのんびりしています。

日本で好きになったことは？

ロイヒ あんこのお団子、甘いものが好き！玉ねぎ、中国の玉ねぎは辛い。日本の玉ねぎは甘い。前は嫌いだっただけけれど、日本に来て食べられるようになりました。野菜も味が違うんだね！

服やメイクが好きです。おしゃれするのは楽しいです。

応援してくれるのが嬉しい。
得意料理はチキンのコーラ煮。

あなたが教えてくれたことⅢ

幸樹会のケア・看取りものがたり 2021 年度版

●発行しました●

3月に、ブックレット『あなたが教えてくれたことⅢ』を発行しました。

早速お読みになった方々から次のような感想が寄せられています。

「Ⅰ～Ⅲまで読んでいます。毎年、幸樹会の皆さんがレベルアップしているのを感じます。地域の人たちのために、日夜頑張っている皆さん、本当に凄いなと思います」「今年もまた涙なしでは読めませんでした。小説などで、感動的な話はたくさんあるけれど、現場で実際にケアにあたっている看護師さん・介護士さん・薬剤師さんが書いた、『実際に生きた人たち』の話は鳥肌が立つくらいにリアルで、感動しました。幸樹会のように、真剣に利用者と向き合う介護事業所が増えるとういなる…、と思います」「幸樹会凄い！コロナ禍で大変ななか、毎年この冊子を作ることに取り組むのは、なかなかできないことだと思います。これからも頑張ってください」「素晴らしい。利用できる方は幸せ。皆さん、自分の職業に責任を持ち、優しい気持ちで接してくださっている。感動です」「地域住民ですので、幸樹会の取り組みに感動しました。何かできることがあったら、私も参加したいと思っています。お声掛けください」「私自身、脊椎管狭窄症でリハビリに通っていて、だいぶ歩けるようになったところです。理学療法ってすごい！と感じていた時に、今回『あなたが教えてくれたことⅢ』読みました。素晴らしい内容で興奮し、自分の理学療法士さんにも話をしました。“元気をもらった。リハに取り組んで色々なことに挑戦したい”と。

決して上手とは言えない文章と編集ですが、過分な評価をいただき、恐縮しています。住み慣れた地域・在宅で最後まで自分らしく暮らし続けた方々と、支援をしているケア従事者の姿を共有いただければと思います。

無料で配布していますので、ご希望の方は、幸樹会へご連絡いただくか、職員にお申し出ください。

看多機さんしょうの見学研修の感想

千葉健愛会あおぞら診療所で在宅医療研修をされている研修医の方が、看多機さんしょうを見学研修をされ、感想をいただきましたので、ご紹介いたします。

東京医科歯科大学研修医 村瀬 裕香

この度はお忙しい中、研修の機会を設けて下さりありがとうございました。様々な職種の方々の視点から在宅を考えることができ非常に勉強になりました。

医療に携わっていく上でこの経験を糧にしていきたいと考えております。



新入職員の紹介

介護福祉士 石田 夏子

3月より入職しました。

前職は、訪問介護事業所で勤務しており、看護小規模多機能は初めての勤務になります。今までの経験を活かし、ご利用者様が安心して過ごせるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



作業療法士



のこころ

あんず訪問看護・作業療法士 山本 伸枝

私が幸樹会に勤めてから1年半が経ちます。私はリハビリを目指した当初より、訪問リハビリにずっと興味を抱いていました。そのきっかけは祖父母の影響でした。

祖母は私が生まれてすぐに脳梗塞で倒れ、私にとっては時々家に帰ってくるおばあちゃんという印象でした。祖父は祖母の食事介助の為に毎日病院へ通い、祖母は13年間の病院での闘病の末、寝たきり状態のまま亡くなりました。

祖父の想いを汲む訪問リハ

その後、祖父が末期がんとなり闘病生活を送ることになりました。祖父は九州、親戚一同は関東住まいであつたため、体調も考慮し入院中心の生活も勧められましたが、祖父は頑なに自宅で過ごすことを望みました。祖父は病院を拒んだ理由を語りませんでしたが、祖母の看病のことが大きかったのではないかと思います。祖父の住まいは田舎のこともあり、訪問看護等があまりなく、何とか母や叔母が交代で九州に行き介護を行っていました。それでも時折1人暮らしとなつてしまい、祖父の家が段差やトイレ、お風呂等バリアフルの環境で困っているとよく話を聞いていました。母や叔母が介護に対して不安を抱えていると話をしていた事も覚えています。私は当時大学生で、リハビリの知識を持ち始めた頃であつたため、何とか祖父の力になれないかともどかしい思いをしたことをよく覚えています。

祖父は、私が作業療法士になる前に、病院で疼痛緩和ケアを行いながら他界してしまいましたが、祖父の様に自宅で過ごしたい、そんな気持ちを叶える事が出来る訪問リハビリがいつかできればと思っていました。

今、訪問看護に携わり色々な利用者さんの生活に関わらせて頂いています。祖父の様に、自宅で最期まで過ごしたい、そして今は支える家族にとっても不安が少なく、一緒に過ごせて良かったと思ってもらえるよう、これからもリハビリを通して貢献できればと思います。





デンマーク便り...④⑤

ラスムッセン 京子

プーチン大統領のロシアによるウクライナ侵略と大量の避難民の発生は、デンマーク社会にも大きな影響を及ぼしています。

デンマーク議会は、ウクライナ難民を受け入れるための特別法を可決しました。政府は、デンマークに2万人のウクライナ難民がやってくるという予測をもとに動いており、難民援助予算が必要だとしています。そのために、政府はデンマークの2022年度国際援助予算のうちの開発途上国援助予算から約20億デンマーククローネ（約367億円）を支出することになりました。

ウクライナ難民受け入れ特別法制定

開発大臣のフレミング・モーラー・モーテンセンは、「私たちは、第二次世界大戦以降、ヨーロッパで最も急速に拡大している難民危機に直面しています。そ



して、ポーランドは、この3週間で2015年にヨーロッパ全体にやってきたシリア難民よりも多くの難民をウクライナから受け入れています。このような状況では、並外れた解決策が必要であり、困難な選択と優先順位付けを行わなければならないのです。残念ながら、これは必要なことなのです」と話しています。

開発省は、難民の数字、そして総費用は非常に不確かなものであり、特例法の法案では「著しく多くの人数となる可能性がある」としてします。さらに大きな財政的影響を与える可能性があります。

ウクライナ難民を受け入れる各市町村では、未だ休暇シーズンでないのに、営業されていないユースホテル等を仮の宿泊所として開放しています。ここに宿泊し難民指定を受け市営住宅などに引っ越しします。1年間の就労ヴィザももらえるので、仕事の斡旋もしてもらえます。未成年者は就学場所の地域の学校などに入学手続きを手伝ってもらえます。自転車や携帯電話などの提供も行われます。ボーンホルム島では既にレストランなどで仕事を始めたウクライナの難民もいます。英語が話せると仕事をするのには余り問題はありません。

殆どの難民は女性か子供たち、夫や父親をウクライナの戦闘員として残し小さな家族としてやってきています。デンマークのユースホテルで手続きの済むまで、一時滞在です。爆撃から逃れてもなかなか眠れぬ夜が続く子供たちも慣れない環境の中でどうしてもお母さんにくっついていきます。先行きの不安はぬぐい切れません。

宮前公園の桜



プーチンのウクライナ侵略反対！ 平和を！



八柱学習会

○4月も中止します。

▼次回学習会予定（「定例日：毎月第3金曜日」）

5月15日（金）18：30～、幸樹会館2階

「地域ケアの変遷と未来」

1975～2020の時代体験と実践から語る⑥

お話・武井幸穂氏

《参加自由》

今月の屋上太陽光発電量は、

898KWh

幸樹会館電力使用量 6276KWh 自給率 14.31%



職員募集！ 非営利・働きがいある職場

看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり

問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550